

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管局・部・課	子ども家庭局子育て支援部子育て支援課
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 指定概要

指定管理施設	名 称	北九州市立小倉母子寮	施設類型	目的・機能
	所 在 地		I	－ ⑦
	設置目的	配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させて、これらの者を保護するとともに、これらの者の自立の促進のためにその生活を支援し、あわせて退所したものについて相談その他の援助を行う（児童福祉法第38条）		
利用料金制の状況		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制		
指定管理者	名 称	社会福祉法人 孝徳会		
	所 在 地	北九州市若松区安屋3310番地3		
指定管理業務の内容		1 入所者の自立支援に関する業務（生活指導、就労指導、相談援助、健全育成） 2 施設の管理に関する業務（庶務事務、維持管理業務） 3 その他の業務（事業計画等）		
指定期間		令和7年4月1日～令和12年3月31日		

【参考：評価レベル】

評価レベル	乗 率		評価レベルの考え方
5	100%	良 い	要求水準・目標・計画を大幅に上回り、特に優れた管理運営がなされている
4	80%	↑	要求水準・目標・計画を上回り、優れた管理運営がなされている
3	60%	普 通	要求水準・目標・計画を満たしており、適正に管理運営がなされている
2	40%	↓	要求水準・目標・計画を下回る管理運営がなされている
1	20%		要求水準・目標・計画を大幅に下回る管理運営がなされている
0	0%	適切でない	不適切な管理運営がなされている

2 評価結果

評価項目	指定管理者 の自己評価	市（所管局） の評価	市（所管局）の評価理由 ※指定管理者の自己評価との 相違理由 など	配点	得点 (評価結果)
	(評価レベル：0～5)			(100点満点)	
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み				50	33
(1) 施設の設置目的 の達成	4	3	福祉事務所等の関係機関と連携し、計画に沿った自立支援、学習指導、健康管理が適切に行われている。教員 OB による指導や退所者支援など、設置目的に即した業務運営がなされており、要求水準を満たしている。	35	21
(2) 利用者の満足度	4	4	定期的なアンケート実施や「母の会」の開催など、利用者の意見を把握する仕組みが構築・運用されている。アンケート結果も概ね良好な数値を維持しており、適正に管理運営されている。	15	12
2 効率性の向上等に関する取組み				30	18
(1) 経費の低減等	4	3	職員による居室清掃や除草作業など、経費節減に向けた一定の努力が認められる。再委託業務についても見積合わせを行うなど、適正な予算執行がなされており、要求水準を満たしている。	30	18
(2) 収入の増加	-	-	施設の特性上、収入は措置費である、指定管理料のみであり、収入を増加させるものではないため、評価対象外とする。	-	-
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み				20	12
(1) 施設の管理運営 (指定管理業務) の実施状況	4	3	人員配置、職員研修、地域行事への参加など、管理運営に必要な各項目が計画通り実施されている。公認心理師の配置による専門的支援も行われており、適正な運営状況である。	10	6
(2) 平等利用、安全 対策、危機管理体制 など	4	3	マニュアルに基づく危機管理や個人情報保護、定期的な防火訓練が適切に実施されている。ハード面の改修(オートロック化)に伴う安全確保も適切に管理されており、要求水準を満たしている。	10	6
【参考：総合評価ランク】 A：優れていると認められる (80点以上)				合計	100
					63

B：やや優れていると認められる（70点以上80点未満）
 C：適正であると認められる（60点以上70点未満）
 D：努力が必要であると認められる（50点以上60点未満）
 E：かなりの努力が必要であると認められる（50点未満）

総合評価ランク (A～E)

C

【総合評価】 ※指定管理者の特筆すべき功績及び努力を求める点等を踏まえ、総括的に記入してください。

【所見】

社会福祉法人孝徳会による管理運営は、事業計画書及び要求水準書に基づき、概ね適正に実施されている。入所世帯への自立支援においては、関係機関との連携や学習指導員の活用などにより、安定した支援体制が維持されている。また、利用者アンケートの結果や、職員自らによる施設維持の努力などから、誠実な施設運営がなされていることが伺える。

現時点において特筆すべき「創意工夫」や「標準を大きく上回る実績」までは認められないが、公の施設の指定管理者として、各項目において要求水準を充足した、安定した管理運営が行われていると評価できる。

【今後の対応】

引き続き、入所者の安全確保と自立促進に向けた適切な支援を継続されたい。また、利用者アンケートで得られた意見については、可能なものから順次改善に繋げ、更なる利用者サービスの向上に努めることを期待する。

【北九州市指定管理の評価に関する検討会議における意見】

今年度は評価検討会議における意見聴取なし。

<参考> 現指定期間中の評価結果

区 分	7年度 (1年目)	8年度 (2年目)	9年度 (3年目)	10年度 (4年目)	11年度 (5年目)	平 均
評価結果 (合計得点)	63	—	—	—	—	63

※高評価のインセンティブ（更新制）について

- ▶1～3年目の平均点が75点以上の指定管理者（指定期間5年間の事業者に限る）について、1期に限り指定の更新（+5年間）を認めるもの。

※低評価のペナルティ（次期選定時の減点）について

- ▶最終年度を除く全指定期間中の平均点が59点以下の指定管理者について、同指定管理施設の次期選定時の審査において減点（総合得点から10点または15点をマイナス）するもの。

事業報告書（指定管理者による自己評価）

1 指定管理施設及び指定管理者の概要

指定管理施設	名 称	北九州市立小倉母子寮
	所 在 地	－
指定管理者 （自己評価者）	名 称	社会福祉法人 孝徳会
	所 在 地	北九州市若松区大字安屋 3310－3
指定期間		令和7年4月1日～令和12年3月31日
事業報告（自己評価）の 対象期間		令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 企画提案事業・自主事業の実施状況（対象：自己評価の対象期間）

※企画提案事業・自主事業は施設の特性上（秘匿性・安全性の確保が必要な点等）、実施していない。

企画提案事業	応募時提案 （□にレ点）	実施の有無 （○・×）	備 考 （補足説明等）
自主事業	応募時提案 （□にレ点）	実施の有無 （○・×）	備 考 （補足説明等）

※応募・申請時の提案書や毎年度の事業計画書等に記載の事業を記入してください。

3 自己評価結果

評価項目及び評価のポイント		自己評価																												
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み		4																												
(1) 施設の設置目的の達成																														
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。																														
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。																														
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。																														
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。																														
【評価の理由、要因・原因分析】 ・[所見] ① (1)様々な課題を抱える入所世帯の問題解決を第一に計り、地域への自立促進を促すため、福祉事務所などの措置元との情報共有や連携強化を深めた。 (2)児童の健全育成について、入所児童のそれぞれの特性や発達上の課題を把握し、母親とともに協力相談をしながら支援を行った。また教員 0B の少年指導員による、放課後や夏休みなど、宿題などを中心に学習指導をおこなった。 (3)心身の健康保持については健康診断を年2回実施、害虫駆除なども併せて実施。 (4)退所者への支援も就労基盤や子育ての困りごとなど、随時行っている。加えて、コロナ渦で中断していたレクリエーションの参加なども呼びかけ、参加してもらった。 ② 利用促進を目的としている施設ではないため、該当なし。 ③ 該当はなし ④ 秘匿性が高い施設の性質上、利用促進を目的とした営業・広報などは行えないが、施設の案内パンフレットを入所相談に対応する区の福祉事務所に配布しており、入所が必要な相談者に対して、適切に情報提供できるよう努めた。 (単位：人) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>【利用者数】</th> <th>6年度 (更新前)</th> <th>7年度 (1年目)</th> <th>8年度 (2年目)</th> <th>9年度 (3年目)</th> <th>10年度 (4年目)</th> <th>11年度 (5年目)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月初在籍世帯数(月平均)</td> <td>14.8</td> <td>15.4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>広域からの入所(月初)</td> <td>3.5</td> <td>5.3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>年間緊急一時保護受入</td> <td>8</td> <td>12</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			【利用者数】	6年度 (更新前)	7年度 (1年目)	8年度 (2年目)	9年度 (3年目)	10年度 (4年目)	11年度 (5年目)	月初在籍世帯数(月平均)	14.8	15.4					広域からの入所(月初)	3.5	5.3					年間緊急一時保護受入	8	12				
【利用者数】	6年度 (更新前)	7年度 (1年目)	8年度 (2年目)	9年度 (3年目)	10年度 (4年目)	11年度 (5年目)																								
月初在籍世帯数(月平均)	14.8	15.4																												
広域からの入所(月初)	3.5	5.3																												
年間緊急一時保護受入	8	12																												
※ ・・・評価対象年度																														

(2) 利用者の満足度						評価レベル (0~5)																																			
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。						4																																			
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。																																									
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。																																									
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。																																									
⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。																																									
【評価の理由、要因・原因分析】 ・【所見】 ① 利用者の満足度においては利用者アンケートの実施、入所者の個別面接や意見箱の設置、定期的な母の会開催などで、意見・要望等を聞く仕組みがある ② 利用者意見への対応や③の苦情への対応は施設の性質上、他入所者との関係・苦情がおこるが、相談であれば秘密厳守で職員が調整を行っている。 ④ 情報提供については入所者の目につく玄関や階段踊り場などに掲示板を設け、行事の開催、感染症等への注意喚起等のお知らせや、求人情報・市営住宅募集案内について適宜情報の提供を行っている。 ⑤ 行事アンケートでは、行事以外の母子寮全般に対する意見や要望等を広くとり、入所者から気軽に意見・要望を聞くよう努めている。また急な入所者に対しては生活不便がないよう、生活に必要な家電等の貸し出しも行っている。 <利用者アンケート結果> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【満足度】</th> <th>6年度 (更新前)</th> <th>7年度 (1年目)</th> <th>8年度 (2年目)</th> <th>9年度 (3年目)</th> <th>10年度 (4年目)</th> <th>11年度 (5年目)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安心して過ごせる場となっているか</td> <td>86.7%</td> <td>90%</td> <td>%</td> <td>%</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>職員は必要な支援をしているか</td> <td>93.3%</td> <td>100%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員は要望や意見を聞く姿勢があるか</td> <td>100%</td> <td>90%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有効回答数</td> <td>17人</td> <td>10人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※ ・・・評価対象年度							【満足度】	6年度 (更新前)	7年度 (1年目)	8年度 (2年目)	9年度 (3年目)	10年度 (4年目)	11年度 (5年目)	安心して過ごせる場となっているか	86.7%	90%	%	%	%	%	職員は必要な支援をしているか	93.3%	100%					職員は要望や意見を聞く姿勢があるか	100%	90%					有効回答数	17人	10人				
【満足度】	6年度 (更新前)	7年度 (1年目)	8年度 (2年目)	9年度 (3年目)	10年度 (4年目)	11年度 (5年目)																																			
安心して過ごせる場となっているか	86.7%	90%	%	%	%	%																																			
職員は必要な支援をしているか	93.3%	100%																																							
職員は要望や意見を聞く姿勢があるか	100%	90%																																							
有効回答数	17人	10人																																							
2 効率性の向上等に関する取組み																																									
(1) 経費の低減等						評価レベル (0~5)																																			
① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。						4																																			

② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。

③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

〔評価の理由、要因・原因分析〕

〔所見〕

① 経費低減の取り組みや③ 経費の効果的・効率的な執行などについては、暫定定員や入所者数で金額が増減することに加え、入所費用（保護単価）は国が、定めているため、目標数値等を設定するのは難しい。一方入所者の入れ替わりの際の居室内の清掃・修繕や、剪定や除草などを職員が行い、居室美化等の、経費節減に努めている。

② 清掃、警備、設備の保守点検など、再委託申請が提出されており、見積もり合わせをする等、経費節減に努めている。また、点検箇所や回数についても適切に実施されている。

(単位：千円)

【支 出】		6年度 (更新前)	7年度 (1年目)	8年度 (2年目)	9年度 (3年目)	10年度 (4年目)	11年度 (5年目)
事業費	計画	7, 810	7, 194	7, 194	7, 194	7, 194	7, 194
	実績	5, 170	4, 087	—	—	—	—
人件費	計画	38, 325	44, 253	44, 552	44, 678	44, 845	45, 044
	実績	42, 214	43, 425	—	—	—	—
施設維持 管理費	計画	2, 710	3, 874	3, 689	3, 689	3, 874	3, 689
	実績	3, 928	4, 508	—	—	—	—
その他管 理運営費	計画	8, 131	4, 282	4, 222	4, 634	4, 360	4, 401
	実績	4, 423	3, 297	—	—	—	—
計	計画	56, 976	59, 603	59, 657	60, 195	60, 273	60, 328
	実績	55, 735	55, 317	—	—	—	—

(単位：千円)

【うち修繕費】	6年度 (更新前)	7年度 (1年目)	8年度 (2年目)	9年度 (3年目)	10年度 (4年目)	11年度 (5年目)
計画	2, 000	1, 203	1, 203	1, 203	1, 203	1, 203
実績	3, 706	2, 016	—	—	—	—

※ ・・・評価対象年度

(2) 収入の増加

評価レベル
(0～5)

① 収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

② 使用料（利用料金）収入以外に、自主事業による収入や、企業などの外部

—

		からの収入（例：協賛金など）を獲得できているか。																																												
		③ 自主事業による収益を活用した施設の魅力向上などの投資や、サービス向上などの指定管理業務や市への収益還元の取組みがなされたか。																																												
【評価の理由、要因・原因分析】 母子寮の運営費は、国が定める「児童保護措置費」の基づき北九州市が算定した保護単価により定員払いと実績払いの併用で支払われており、指定管理者において収入を増加させることはできないため、評価対象外とする。 (単位：千円) <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">【収 入】</th> <th>6年度 (更新前)</th> <th>7年度 (1年目)</th> <th>8年度 (2年目)</th> <th>9年度 (3年目)</th> <th>10年度 (4年目)</th> <th>11年度 (5年目)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">指定管理 料収入</td> <td>計画</td> <td>56,976</td> <td>59,603</td> <td>59,657</td> <td>60,195</td> <td>60,273</td> <td>60,328</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>68,327</td> <td>66,711</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>計画</td> <td>65,991</td> <td>59,603</td> <td>59,657</td> <td>60,195</td> <td>60,273</td> <td>60,328</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>68,327</td> <td>66,711</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <指定管理業務への収益還元の状況> ※該当なし (単位：千円)									【収 入】		6年度 (更新前)	7年度 (1年目)	8年度 (2年目)	9年度 (3年目)	10年度 (4年目)	11年度 (5年目)	指定管理 料収入	計画	56,976	59,603	59,657	60,195	60,273	60,328	実績	68,327	66,711	—	—	—	—	計	計画	65,991	59,603	59,657	60,195	60,273	60,328	実績	68,327	66,711	—	—	—	—
【収 入】		6年度 (更新前)	7年度 (1年目)	8年度 (2年目)	9年度 (3年目)	10年度 (4年目)	11年度 (5年目)																																							
指定管理 料収入	計画	56,976	59,603	59,657	60,195	60,273	60,328																																							
	実績	68,327	66,711	—	—	—	—																																							
計	計画	65,991	59,603	59,657	60,195	60,273	60,328																																							
	実績	68,327	66,711	—	—	—	—																																							
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み																																														
(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況								評価レベル (0～5)																																						
① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。								4																																						
② 職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。																																														
③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。																																														
【評価の理由、要因・原因分析】 ・【所見】 ① 職員配置は要求水準どおり配置されている。職員が不在となる夜間、日祝日については、円滑な施設管理、緊急時の市対応のため、夜間休日管理員を配置した。また非常勤で公認心理士職員1名を配置し、心理療法カウンセリングを実施した ② 職員の資質・能力向上にかかる取り組みとして毎日の職場ミーティングや、月1回の職員会議を行った。また、職員の資質向上に欠かせない研修、とりわけ母子生活支援施設職員として必要な知識技術を習得する研修を中心に受講し、施設内の研修として、研修受講者からの伝達研修を実施した。 ③ 地域や関係団体の連携については、地域の文化祭、体育祭、町内一斉清掃などの行事に、入所者及び職員が参加し、地域との交流を積極的に行っている。地域の方には、母子寮行事に参加してもらうなど、母子寮に対する理解を深めていただくよう努めている。																																														
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など								評価レベル (0～5)																																						

① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。	4
② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。	
③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。	
④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。	
⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	
⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。	
⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。	
【評価の理由、要因・原因分析】 守秘義務を規定し、 ・【所見】	
① 個人情報の保護については「個人情報管理規定」を整備し適正に管理をおこなっている。具体的には、入所者のケースファイル等の個人情報については施錠可能なキャビネットに保管し情報が外部に漏洩しないようにし、職員に対しては、職務上知り得た情報が漏洩することのないように就業規則において個人情報保護に努めている。	
② 利用者の平等利用③利用者の公平選定は行政が法に基づき適切に実施している	
④ 指定管理業務の収支状況は指導監査を受けており、収支内容に不適切な点は、認められない。	
⑤ 安全対策については建築物、設備点検については、法令どおり適正に実施している	
⑥ 危機管理体制⑦ 非常時の対応については、防火管理、緊急避難を徹底するため、夜間の防火訓練を定期的実施した。	
リスクマネジメントマニュアルを整備し、災害、虐待、不審者対応等、マニュアルの項目に沿った適切な対応がなされている。	
令和6年度の改修工事において、不審者に対する安全対策として玄関のオートロック方式が変更となり、入所者及び職員の安全性の確保が担保された。	
災害時の備蓄は適切に管理されている。	

【総合評価】

【全体的な評価・今後の対応等】

- 母子支援施設（母子寮）を利用している方々は、様々な厳しい環境を耐えてきた経緯や精神的や肉体的また経済的な理由を抱え、入所に至っている。個々の世帯にもそれぞれの事情で多様化している現状があり、それを支えていく職員にも自立支援に結び付ける技量や知識なども多く求められる。それは決して机上で解決できる課題などではなく、根気強い支援計画に基づくものであり、研修などを重ね、確実に行われている。母子支援施設は福祉分野でも近年特に注目を集めている分野でもある。

令和7年度は就労支援分野でも積極支援を行い一定程度の成果もあげている。
また児童短期入所や緊急一時保護事業も適切な運用が行われており、母子寮の主たる、
目的である入所者の自立に向け、全般的に提案通りに適切に管理運営がなされていると
評価できる。

【評価レベル】

評価レベル		評価レベルの考え方
5	良 い	要求水準・目標・計画を大幅に上回り、特に優れた管理運営をおこなった
4	↑	要求水準・目標・計画を上回り、優れた管理運営をおこなった
3	普 通	要求水準・目標・計画を満たしており、適正に管理運営をおこなった
2	↓	要求水準・目標・計画を下回り、課題の残る管理運営となった
1		要求水準・目標・計画を大幅に下回り、大いに課題の残る管理運営となった
0	適切でない	不適切な管理運営となった

※この様式は外部にも公表する資料となります。